

「魔法のプロジェクト2016～魔法の種～」

自閉症児の「わかった」という見通しと
「○○したい」を引き出すiPadの活用
～ビデオモデリングとコミュニケーション場面を通して～

赤嶺 太亮

沖縄県立大平特別支援学校

対象児Aさん



- ・小学部6年生男児
- ・重度知的障害を伴う自閉性障害
- ・有意味な発語はないが、言葉かけ（立って、座るよ、こっちおいでなど）や指差し、周囲の状況を手掛かりに活動することができる

S-M社会生活能力検査の結果（H27.7.22）

身辺自立	移動	作業	意思交換	集団参加	自己統制
2-6	2-4	2-2	1-6	1-8	0

社会生活指数(SQ) 20

Aさんが好きなこと・得意なこと

音楽が大好き。ぴよんぴよんと飛んで嬉しさを表現
集団で活動すること



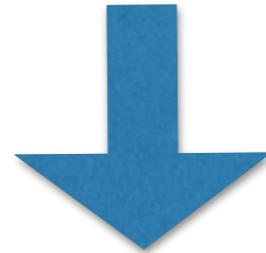
Aさんが好きなこと・得意なこと

「ちょうだい」のポーズをすることがある（給食時のみ）
音の鳴るおもちゃやiPadのアプリや動画



■ Aさんが難しいこと、困っていること

泣いたり、怒ったり、相手を叩いたり
して自分の思いを伝える



その背景には・・・



活動に見通しが持てない
指示理解が難しい



要求手段をもたない

Aさんが難しいこと、困っていること

Aさんは、きっとこんな思い

次に何をやるのか不安！！先生の勝手な指示でわからない！わかるように伝えてくれない！

伝えたいことがあるのに方法がない！



意味がわからないから怒っているのに注意される！

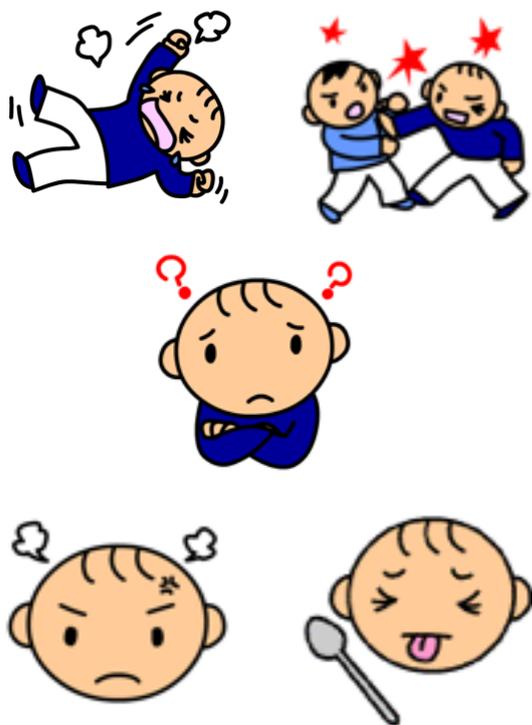
伝え方がわからないから叩くと注意される！

悪循環

指導のねらい

不適応行動が減ると？

取り組み前



見通しが持てた！
先生の指示がわかった！
伝えたいことが伝わった！



生活が楽しく
より学習に
向かいやすくなる？！

■ 取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

取り組み①

iPadを活用した ビデオモデリング



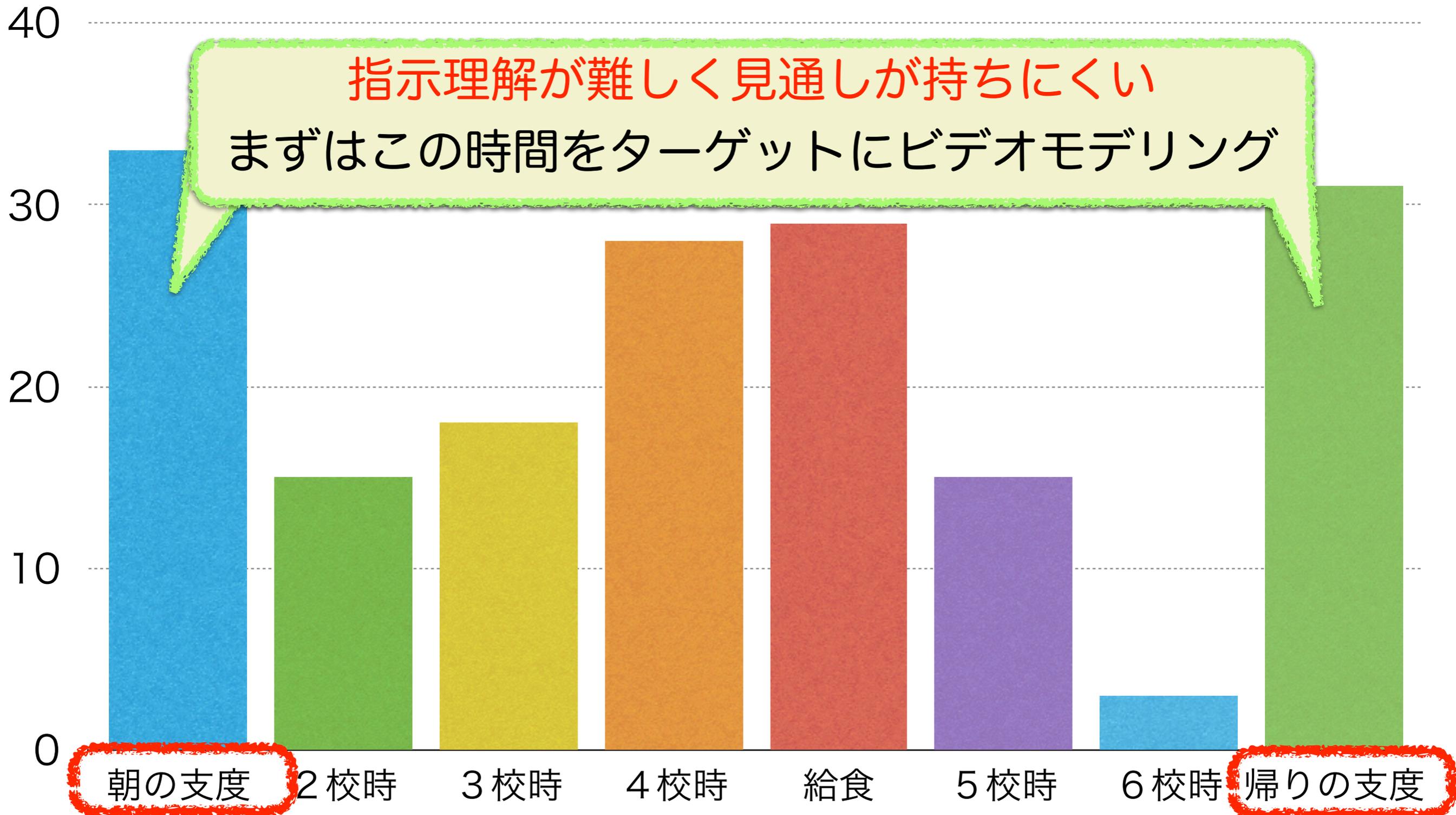
取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

あらかじめ録画された朝や帰りの支度の様子を
Aさんが観ながら活動する



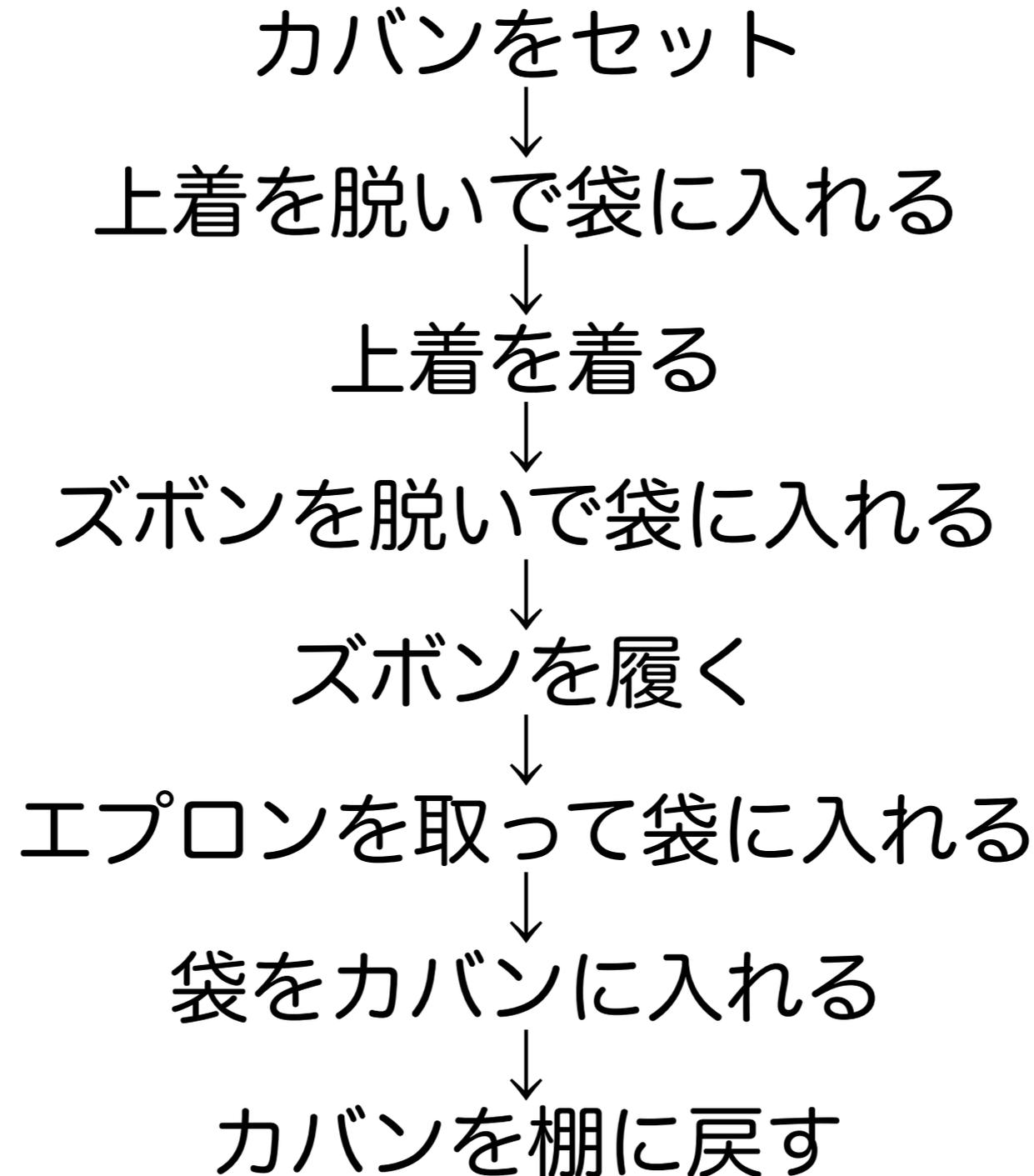
取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (4/18~5/13)



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

帰り支度のモデリング



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

動画の一例（ズボンを履く）



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

動画を意識して観ている様子（6月初旬）

【動画】

動画を観ながら「洋服を脱ぐのかな？」となんとなく
わかっているようであるが
「これでいいんだよね？」と先生の表情を
うかがっている。

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

2学期以降
iPadを固定



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

動画を観ながら1人で着替える様子（12月中旬）

【動画】

自分で動画をタップすることは難しい。しかし、教師の支援が必要な部分はあるが、再生された動画を見ながら、ほとんどの帰りの支度を一人で進められるようになった。

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング



動画を使ってみて**行動に影響するポイント**

先生モデルのほうが動きがスムーズ

情報の精選

短めの動画にする、動画の区切り方やつなぎ

動きに合う音声

「○○します」「次は○○です」など端的な言葉

できたことのフィードバック

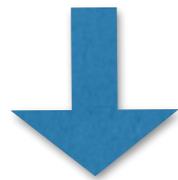
取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

こんな使い方も・・・次の時間への見通しが持てるように
次時に関連する動画を提示

今までは

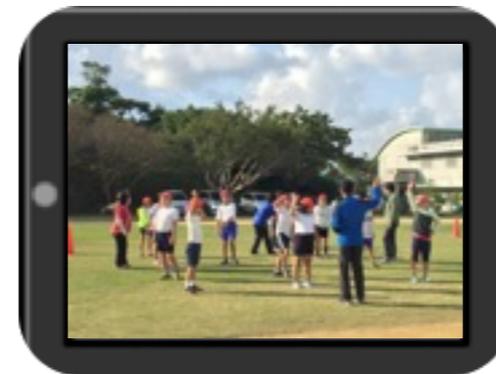


次の時間は
運動場だよ！



説明や写真カードでは
イメージが持てず・・・
運動場で行くとパニック

動画の提示が
あると



次の時間は運動場で
サッカーなんだね！

前もって心の準備ができる
学習場面でのパニックが減り
その後の学習にスムーズに参加！

■ 取り組み② AACの活用 (写真カードやiPad)

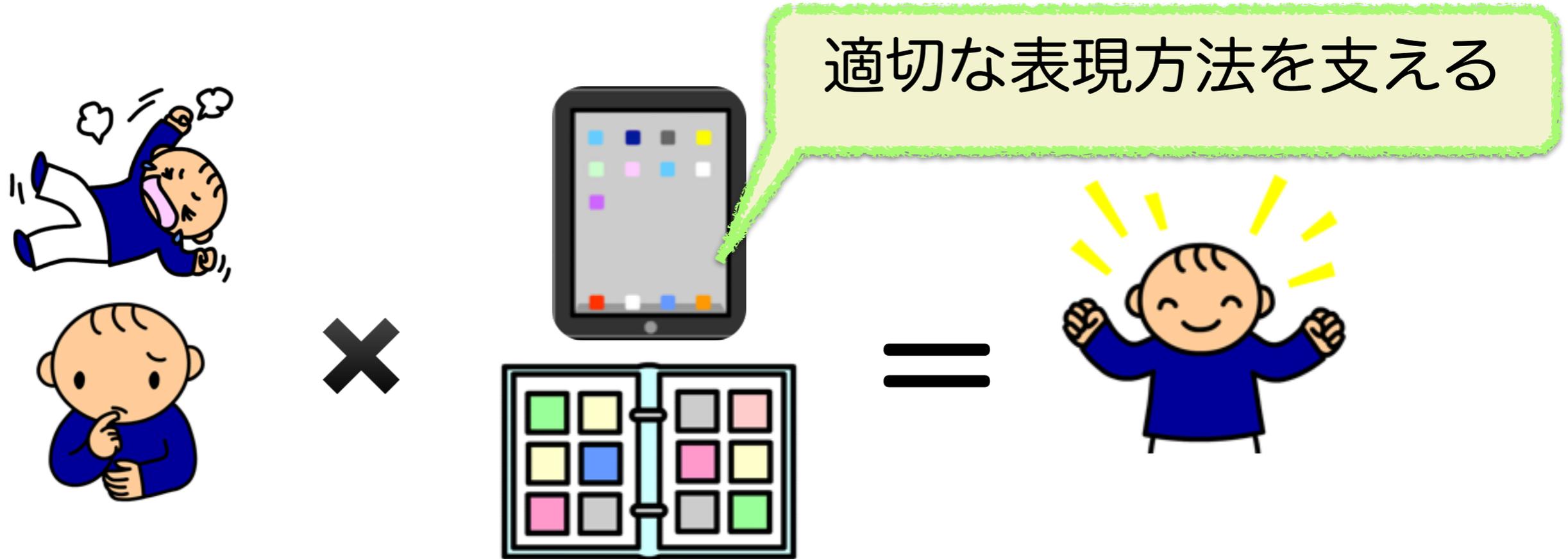
取り組み②

AACの活用 (写真カードやiPad)



取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

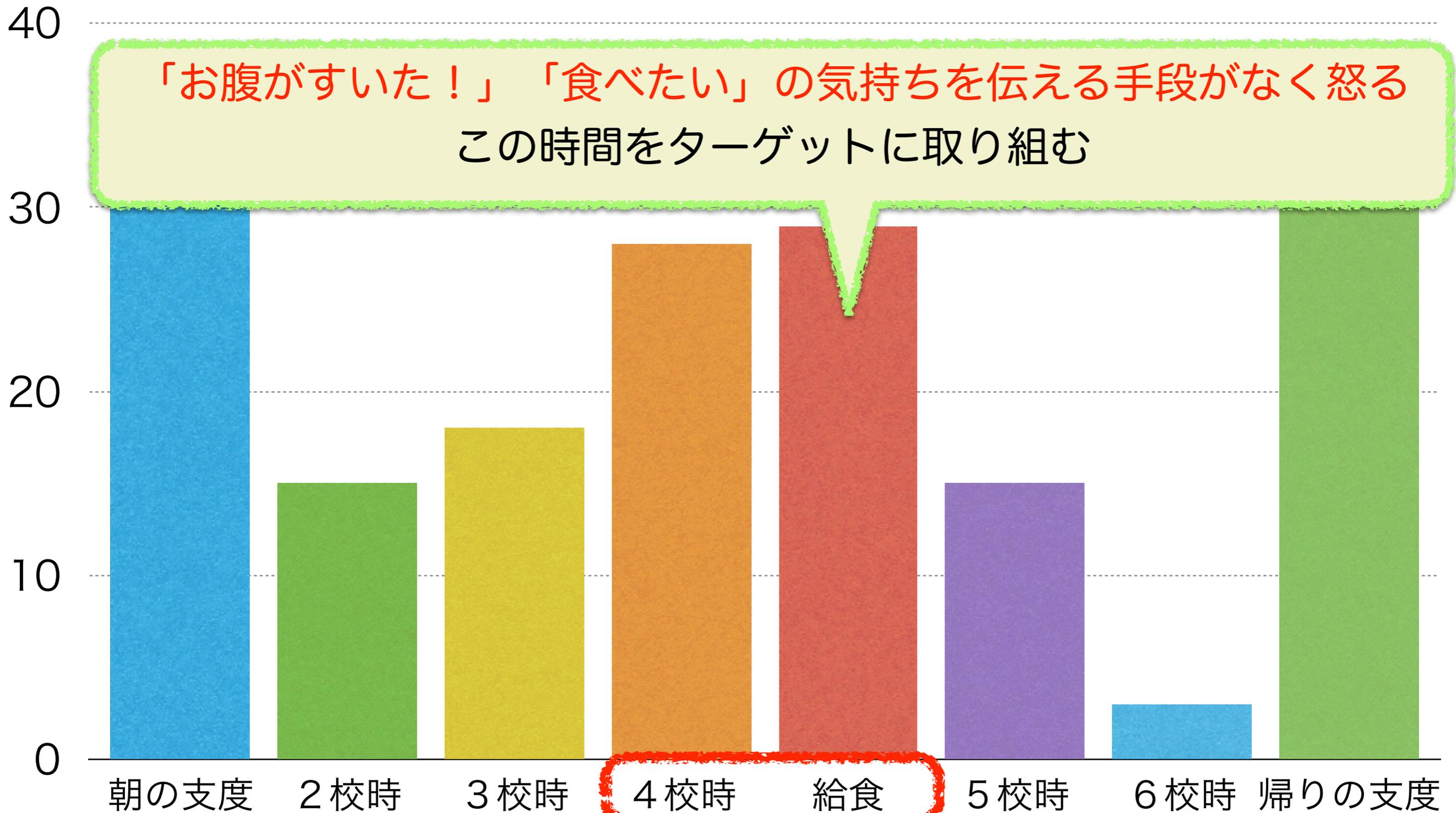
好きなことも苦手なことも
適切に表現できれば伝わるし得られる！



Aさんが「○○したい！」と
伝えたいくなる場面や物は？？？

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (4/18~5/13)



取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

Aさんがカードを手渡すと先生が応える



水が飲みたい！



おかずを入れて！



弁当が食べたい！

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

弁当が食べたくて怒るAさん（6月上旬）

【動画】

「給食ではなく弁当が食べたい」の気持ちがうまく
伝えられず怒るAさん

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

カードや指差しなどを使って伝えようとするAさん（7月上旬）

【動画】

写真カードや身振り、目を合わせるなどさまざまな方法で「弁当が食べたい」気持ちを表現するAさん

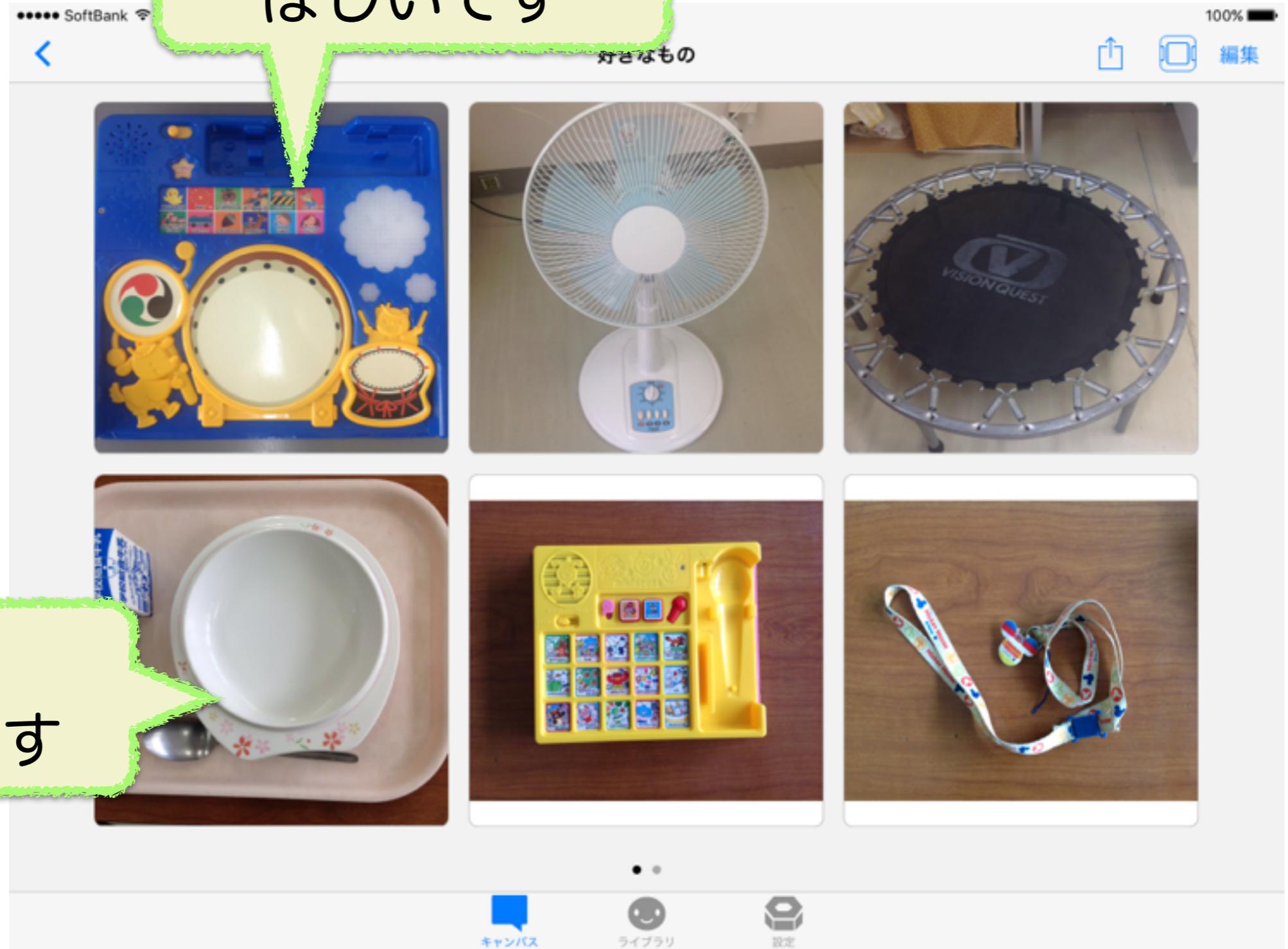
取り組み② AACの活用 (写真カードやiPad)



Droptalk

おもちゃが
ほしいです

ご飯が
食べたいです



取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

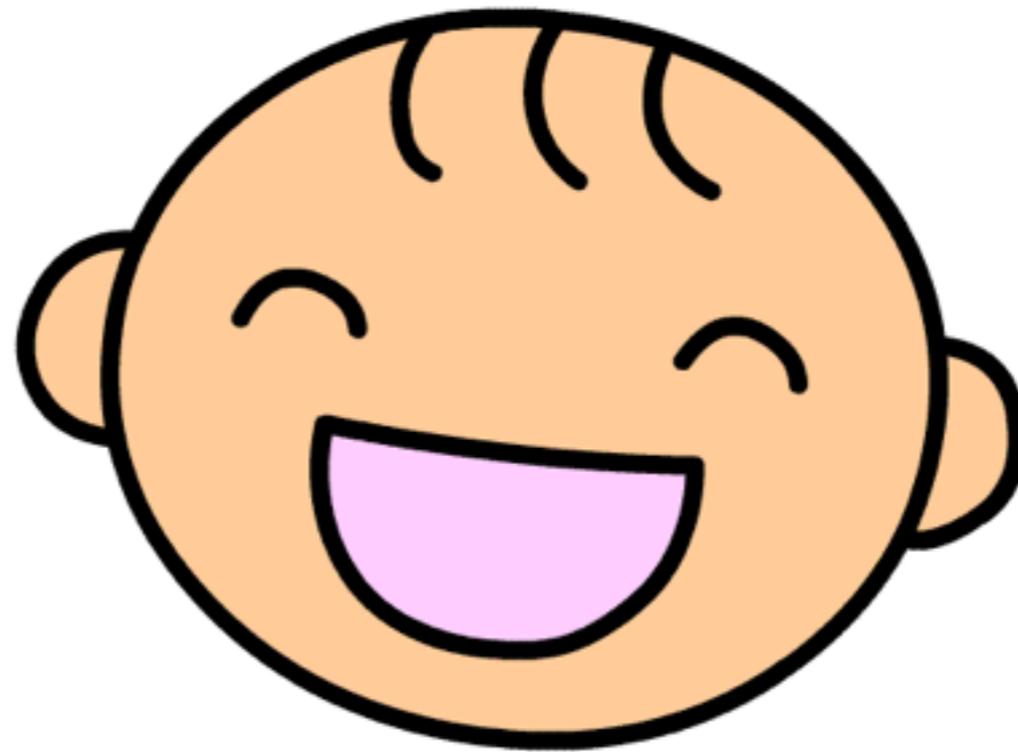
iPadのシンボルをタップして
「おもちゃで遊びたい」と伝えるAさん（12月中旬）

【動画】

今までは突然怒ったり叩いたりして「給食食べたいよー！」「おもちゃで遊びたい！」と訴えていたが、iPadで落ち着いて気持ちを伝えるAさん

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

気持ちを伝えられる手段が
そばにある！という**安心感**



Aさんの変化

Aさんの変化



Aさんの変化

部分的ではあるが提示された動画を観ながら一人で活動できるようになった

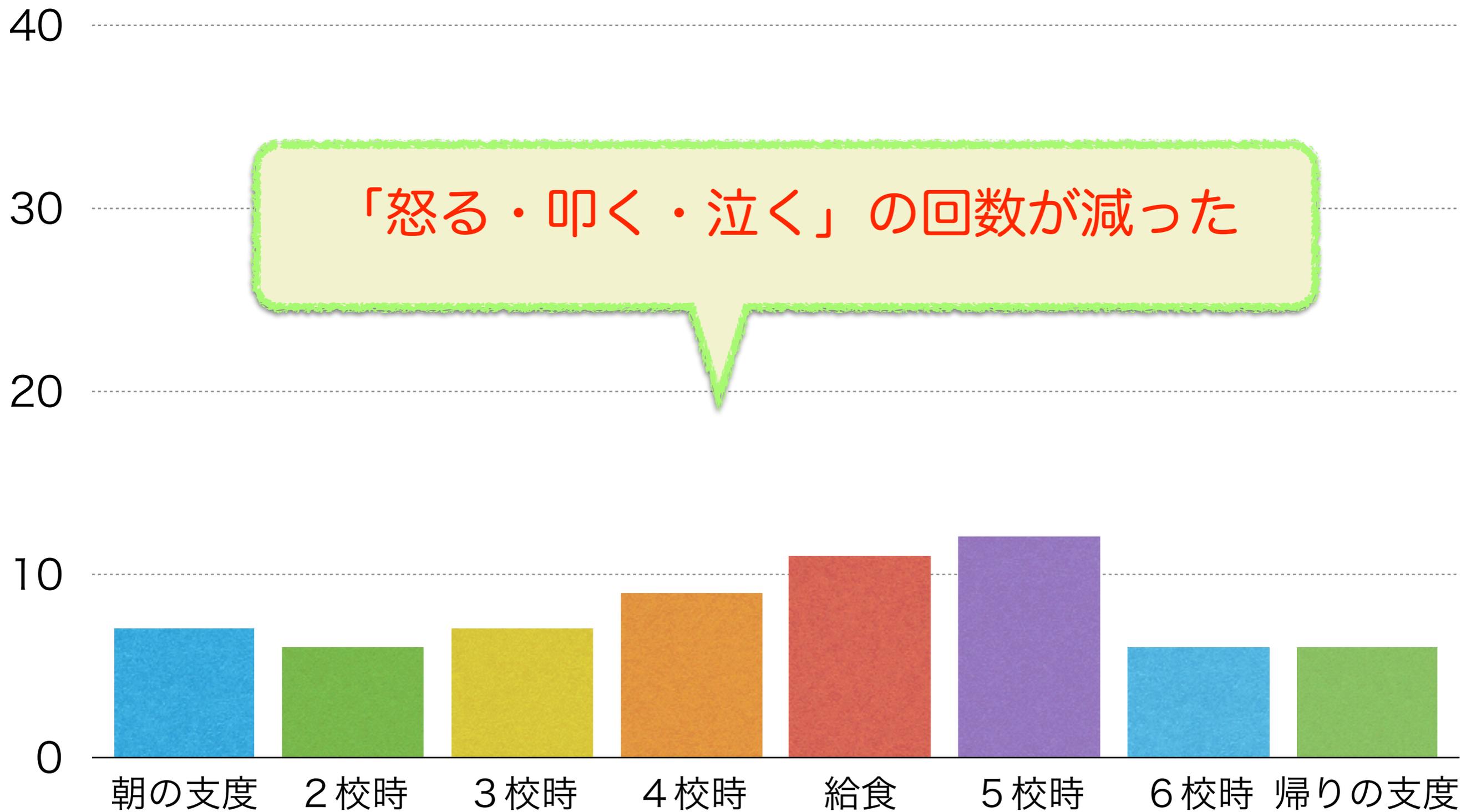
帰りの支度におけるAさんの行動

	ベースライン		ビデオモデリング (教師がiPadを提示)				ビデオモデリング (固定されたiPadを自分で観ながら)			
	5/24	6/3	6/7	6/14	6/30	7/5	10/19	10/31	11/9	11/21
カバンをセット	×	×	△	○	○	○	△	△	△	△
上着を脱いで袋に入れる	△	△	△	○	△	○	○	○	○	○
上着を着る	×	△	×	△	△	△	△	△	○	○
ズボンを脱いで袋に入れる	△	△	△	○	○	○	△	△	○	○
ズボンを履く	×	×	△	△	○	○	×	△	○	△
エプロンを袋に入れる	△	×	△	△	○	○	○	○	○	○
袋をカバンに入れる	×	×	×	×	△	○	×	×	△	△
カバンを棚にもどす	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○

○自分からできた △支援あり（指差しや言葉かけ） ×やらない

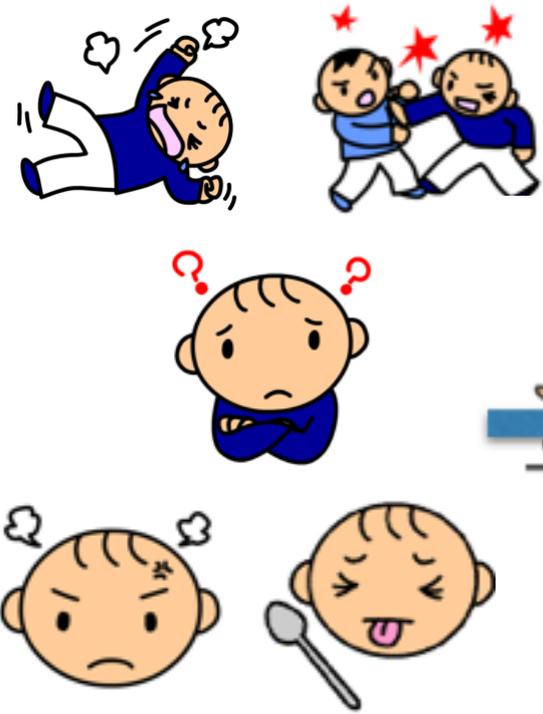
Aさんの変化

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (11/28~12/16)



Aさんの変化

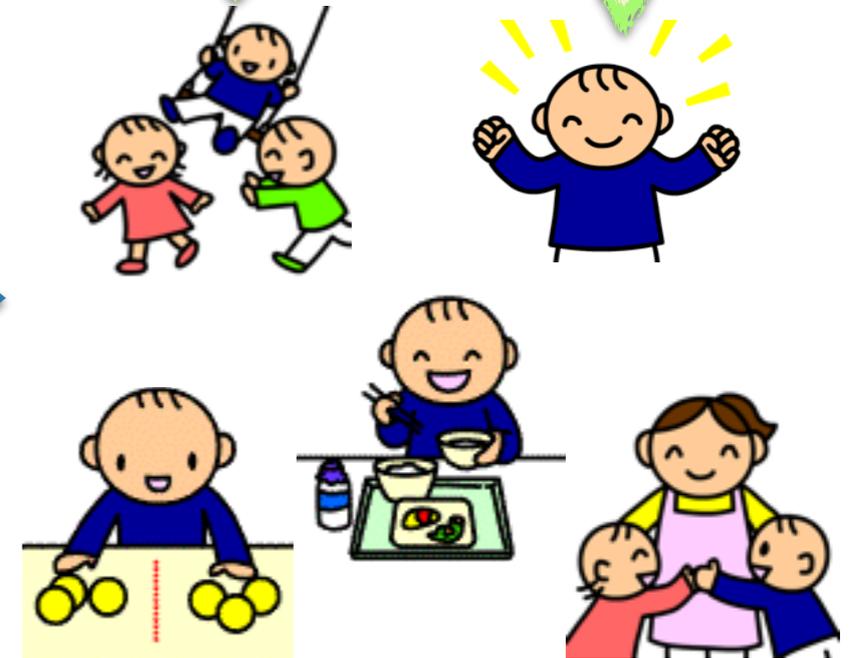
取り組み前



見通しが持てた！
先生の指示がわかった！
伝えたいことが伝わった！

集団活動も
楽しくなった

伝えたいことが
伝えられる



生活が楽しく
より学習に
向かいやすくなった！

■ 今後の見通し



AさんにとってiPadの動画は・・・



「わかった！」

「やってみよう！」のツール



はAさんの**選択肢や活動の幅を拡げる！**

視覚的にAさんの理解を促す場面で

積極的に活用していきたい

今後の見通し

最近こんな出来事がよくある・・・

何かを伝えたいがそのシンボルがないため
とりあえず他のシンボルをタップして訴える



「オモチャがほしいです」

今後の見通し



Aさんが指差ししたり要求したりしたものを**写真**に撮って加えていく

はAさんの**適切な表現方法**を支え広げる！

いまは写真だが
いずれは言葉にもつなげたい
家庭でも使えるように
保護者と検討し環境を整えていく

ご清聴ありがとうございました

